

## 施工説明書

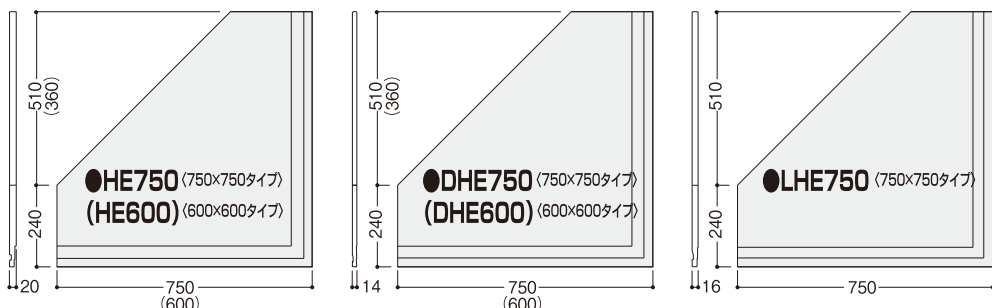
このたびは、フクビ製品「破風納めフリータイプ」をお買い上げくださりまして有難うございました。  
下記の施工説明書をよくご覧の上、正しく施工を行ってください。

### ■設計・施工時の注意

- 現場カット面はシーラー(塗装下地)を必ず塗布した後、塗装仕上げをしてください。シーラーを塗布しないと塗料が密着しません。カラー品用にタッチアップ塗料(別売)を用意しています。
- 本製品は定期的な再塗装が必要です。再塗装を怠りますと製品が劣化します。変色、褪色、汚れ、カビ、白化が目立つ前に定期的に再塗装をしてください。
- 本製品を取り付ける際は必ず木下地(耐水合板9.5mm以上)を現場にて組んでから施工してください。木下地が組まれていないと割れや欠けの原因となります。
- 本製品を取り付ける際は必ず下穴(φ3)を開けてから釘打ちしてください。下穴を開けないと割れ・欠けの原因となります。
- ケガ防止、さらに現場の美観維持のため、現場カットの際は保護メガネ、防塵マスクなどを着用し防塵タイプのダイヤモンドソーを使用してカットしてください。

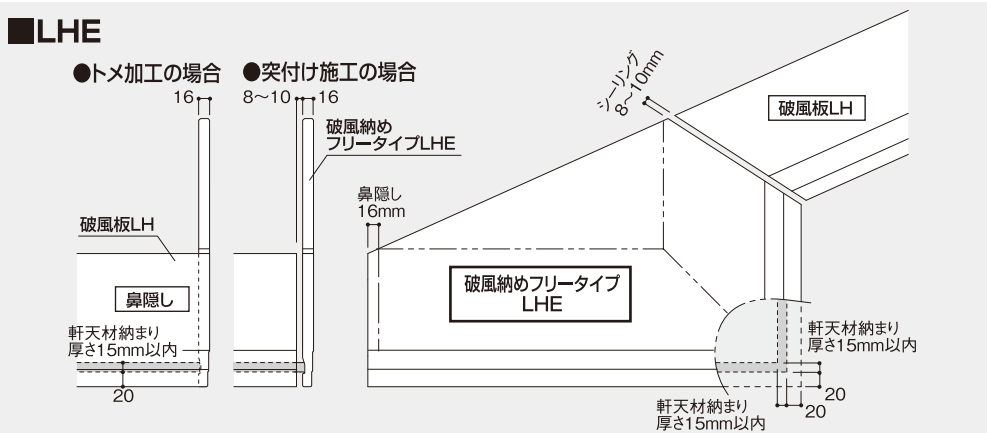
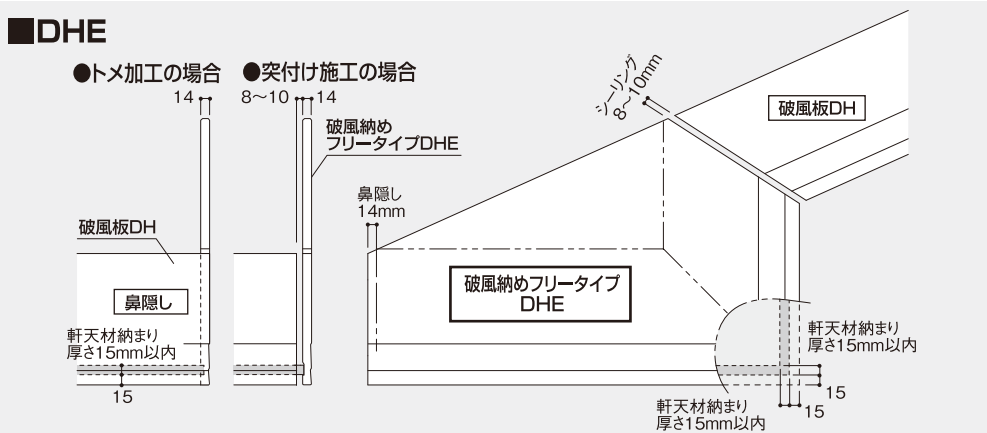
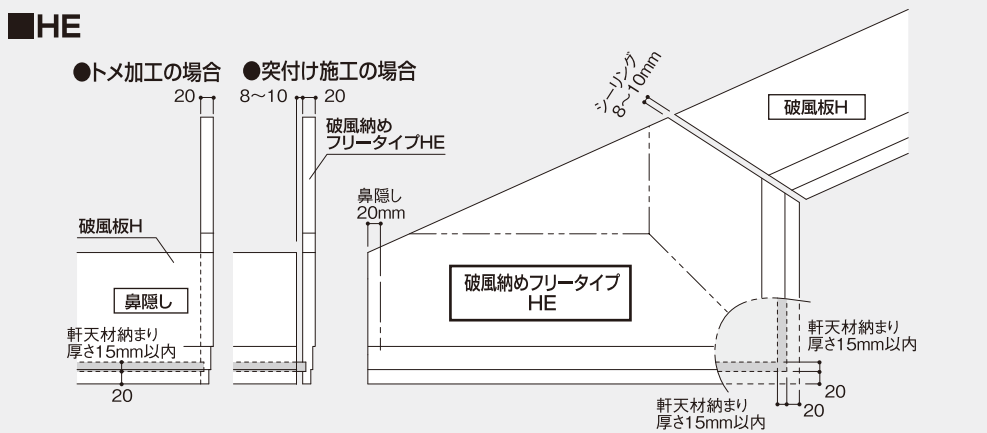
その他、取り扱いに関しましては破風板に同梱されている施工説明書の「セミックス施工上の注意」を必ずお読みの上、施工してください。

### ■製品規格



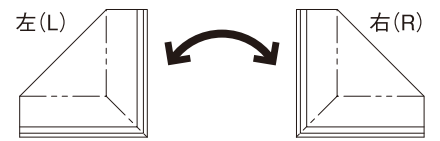
■梱包内容 本体 2枚、リングネイル(φ2.4×65mm) 20本、シーラー(40g) 1缶、施工説明書 1部

### ■参考納まり図

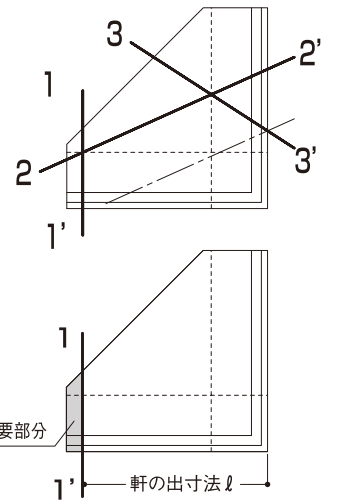


### ■施工手順

①本製品は左右共通です。右図のように左右を現場に合わせて使用ください。

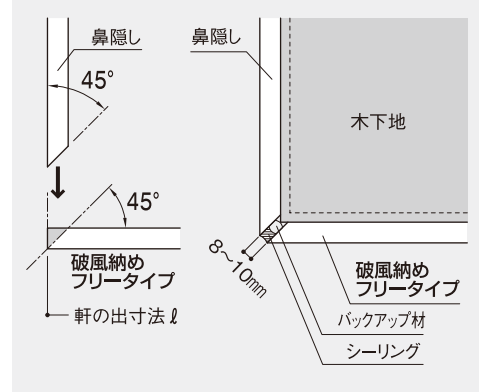


②右図のように、軒の出寸法(1-1')、鼻隠し寸法および屋根勾配(2-2')、破風板寸法(3-3')の3ヶ所のカットが必要です。右図は左(L)使用時です。

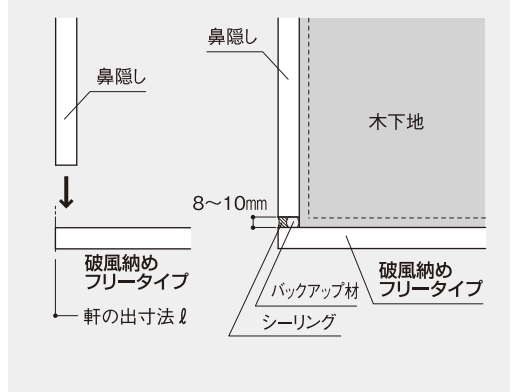


③軒の出寸法に合わせてカットする場合、鼻隠しとの納め方により下図のように2通り(トメ加工か突付け施工)のカットの方法があります。現場に合わせてカットしてください。  
カット面はシーラーを塗布した後、塗装してください。

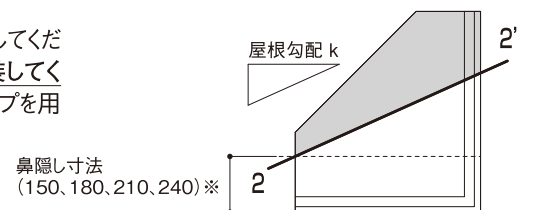
#### ●トメ加工の場合



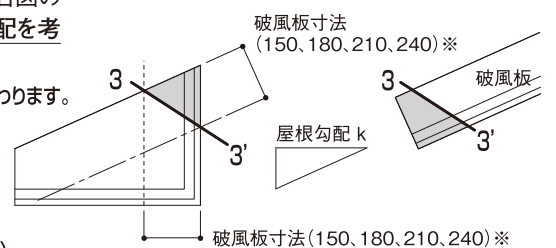
#### ●突付け施工の場合



④鼻隠し側の寸法と屋根勾配に合わせてカットしてください。カット面は、シーラーを塗布した後、塗装してください。カラー品用に別売りで専用タッチアップを用意しています。

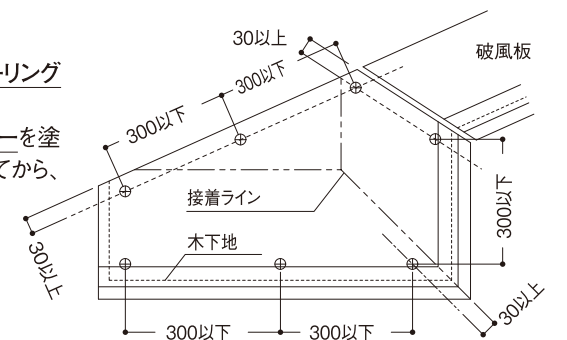


⑤破風板の寸法に合わせてカットしてください。右図のように破風納めだけでなく、破風板も屋根勾配を考慮したカットが必要です。  
※破風板の種類(HE、DHE、LHE)によってサイズが変わります。



⑥釘打ちの際は、必ず下穴(φ3)を開けてください。  
●釘の間隔は300mm以内にバランスよく施工してください。

- 釘頭にはタッチアップを塗布してください。
- 突付け部分は8~10mmの目透かしとし、シーリング処理を施してください。
- シーリングの際は、必ず先に専用プライマーを塗布し、バックアップ材(現場調達)を充填してから、シーリング処理を施してください。



### ■別売部材

タッチアップ塗料、シーリングなどの詳細については、破風板に同梱されている施工説明書の「別売部材」をご確認ください。